

単元に係る児童の実態
<省略>

単元のゴール
<p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手に伝わるように工夫しながら自分の作品を紹介しようとする。</li> </ul> <p>【外国語への慣れ親しみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>形の言い方や、欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</li> </ul> <p>【言語や文化に関する気づき】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>形や色の日本語と英語の音声の違いや似ている所に気付く。</li> </ul>

コミュニケーション活動
<p>○Shape Creating Game 友だちの言った形を組み合わせて絵を作る。(やりとり)</p> <p>○Interview 友だちや自分の好きなものを聞いたり答えたりする。(やりとり)</p> <p>○Show and Tell 自分の作ったカードをみんなに紹介し、相手にプレゼントする。(発表)</p>

言語・文化への気づき ☆言語 ★文化
<p>★年賀状を書く風習は、日本独自の文化であることに気付く。</p> <p>★欧米では、バレンタインデーに「バレンタインカード」を送り合う習慣があるところもあることを知る。</p> <p>☆英語で形を表す言葉が日本語の表現と似ているものがあることに気付く。</p>

主体的・対話的な学びに向けて
<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちへのインタビューや、どのような形が欲しいか聞いたり答えたりする活動を通して双方向の対話になるようにする。</li> <li>いろいろな形を組み合わせて形作りをさせることで児童の自由な発想を引き出すための手だてとする。</li> </ul>

深い学びに向けて
<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちが好きなことを知り、それをどのように形を組み合わせて表現するかを考えさせる。また、そのためにはどのような形を集めたらよいか、どのような表現を使用するか考えさせる。</li> </ul>

単元計画		
◎学習課題	○児童の活動	◆各時間終了後の児童の姿
1時間目	<p>◎いろいろな形を表現する言い方に気づく。【気】</p> <p>○Let's try 1 P27 Let's Play①シェイプ・クイズ</p> <p>○Card Game (カルタ) 巻末のカード使用 絵カードを使用して使用表現の練習をする。</p>	<p>◆いろいろな形の表現の仕方に気付き、欲しい形を尋ねたり答えたりしている。</p>
2時間目	<p>◎何が欲しいのか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【慣】</p> <p>◎何が欲しいのか尋ねたり答えたりする表現で友だちと形作りを楽しむ。【こ】</p> <p>○Let's try 1 P29 Let's listen</p> <p>○Shape Creating Game (ワークシート使用) 友だちの言った形から、組み合わせを考えて絵を描く。</p>	<p>◆英語の色と形の組み合わせさった言い方に慣れ親しんでいる。</p>
3時間目	<p>◎相手に物を渡すときの表現に慣れ親しむ。【慣】</p> <p>○Interview (インタビュー) カードを送る相手を決め、その相手の好きな色等をインタビューする。</p> <p>○Card Making (カード作り)</p>	<p>◆インタビューをして友だちの好きな色や物を聞こうとしている。</p> <p>◆友だちが喜んでくれるようなカードを作れるよう、考えて材料集めをする。 ” What do you want?” ” I want (two stars).”</p>
4時間目	<p>◎自分の作ったカードを発表し友だちにプレゼントする。【こ】</p> <p>○Show and Tell 作ったカードをみんなに紹介し、プレゼントする。</p>	<p>◆出来上がったカードを紹介し、それを相手に手渡す。</p>